

はじめての

画像合成

取り扱い説明書

IRT0308

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他.....	2
インストールとアンインストールの方法.....	3
プログラムの起動方法.....	6
画面と各部の説明	
メイン画面.....	7
印刷プレビュー画面.....	11
背景画面.....	12
画像設定画面.....	14
画像を合成してみる.....17	
画像を印刷する.....26	
その他の機能.....27	
Q&A.....	30
MEMO.....33	
ユーザーサポート.....34	

動作環境・その他

- 対 応 OS Windows XP / Vista / 7 (※Mac OSには対応しておりません。)
- C P U PentiumII以上(Windows Vista、7の場合は800MHz以上)
- メ モ リ 512MB以上(Windows Vista、7の場合は1GB以上必須)
- モ ニ タ 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- C D - R O M 倍速以上
- ハードディスク 300MB以上の空き容量(インストール時) 別途データ保存の為の空き容量が必要となります。
- プ リン タ ー 対応OS上で正常動作するレーザープリントもしくはインクジェットプリンター
- そ の 他 インターネット接続環境推奨
 - ※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット環境が必要です。
 - 読み込み対応画像形式:BMP / JPEG / PNG
 - 書き出し対応画像形式:BMP / JPEG / PNG / GIF

【OSについて】 ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版32ビットOSのみの対応です。各種Server OSや64ビット版OS等には対応しておりません。

※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証致しません。

【ご注意】 ※激安革命シリーズや、他のソフトとの互換性はありません。

※BMP / JPEG / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。

特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※多数の画像や、画素数の多い画像を扱うとパソコンの動作に遅延等が見られる場合もあります。

※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によってはパソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。

(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)

※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。

※文字の入力にはお使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用することができます。

本ソフトにはフォントは収録されていません、また一部のフォントは使用できない場合があります。

【サポートについて】 ※パソコン本体プリンター等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについては、各メーカーに直接お問い合わせください。

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなど

すべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

【その他】 ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

【商標について】 ※Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。

※Mac OSは米国および他の国Apple Inc.の登録商標です。

※Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。

※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

インストールとアンインストールの方法

インストール方法

お使いのコンピュータに「はじめての画像合成」をインストールします。
本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

・ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が300MB以上必要です。

(上記以外に作成したデータを保存する容量が別途必要です)

・管理者権限について

インストールするコンピュータの管理者権限を持っているユーザー アカウントでインストールを行ってください。

・アプリケーションソフトの停止

インストールする前に、セキュリティソフトなどの常駐ソフトや、他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSなど、お使いのパソコンそのものが不安定な場合も正常にインストールが行わぬ場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMを

CD-ROMドライブに挿入してください。

CDが認識されましら、自動でセットアップが始まります。パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター]→[CDまたはDVDドライブ]→[setup.exe]をダブルクリックしてください。

※Windows XP の場合は[マイコンピュータ]

Windows Vista の場合は[コンピュータ]

セットアップ画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックしてください。



警告 このプログラムは、著作権法および国際協定によって保護されています。

<戻る(B) 次へ(N)> キャンセル



この使用許諾書は、本製品および、関連資料をご使用するにあたっての条件を定めたものです。

お客様は、使用許諾契約書をお読みの上、同意いただける場合は「[使用許諾契約の条項に同意します](A)」にチェックをつけ、「次へ」ボタンを押してソフトウェアをインストールしてください。

「[使用許諾契約に同意された場合のみ、ソフトウェアをインストールして](B)」にチェックが付いている場合は、[次へ]をクリックしてください。

[使用許諾契約の条項に同意します](A)

[使用許諾契約の条項に同意しません](B)

InstallShield

<戻る(B) 次へ(N)> キャンセル



このフォルダにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。別のフォルダにインストールする場合は、「[変更](C)...」をクリックします。

はじめての画像合成 のインストール先:
C:\Program Files\IRTHajimeteGazouGousei

[変更](C)...

<戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

3 インストール先のフォルダを確認してください。

この画面でインストール先の指定を行えます。インストール先を変更しない場合には「次へ」ボタンをクリックしてください。インストール先を変更する場合には、「変更」ボタンをクリックしてください。

※通常、インストール先を変更しないままで問題はありません。

インストールとアンインストールの方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。内容に問題がなければ『インストール』ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。



5 インストール完了。

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので『完了』ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのコンピュータから「はじめての画像合成」をアンインストール(削除)します。本ソフトを終了し、スタートボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「はじめての画像合成」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、「はい」ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OS が Vista の場合には、スタートボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から、アンインストール(削除)を行ってください。

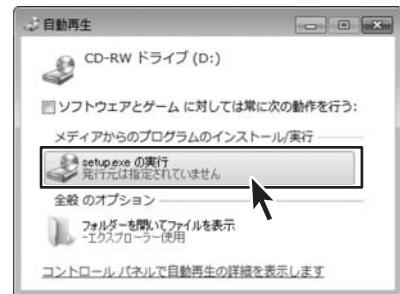
※Windows OS が XP の場合には、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストール(削除)を行ってください。

インストールとアンインストールの方法

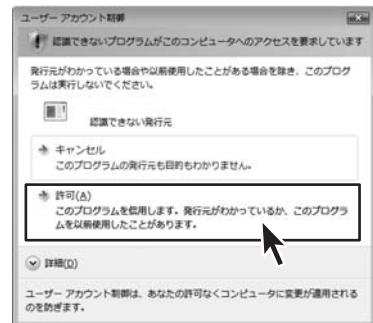
インストール、またはアンインストール中に
次のような画面が出た場合の対処方法

Windows Vista の場合

[自動再生] 画面が表示された場合
[setup.exe の実行] をクリックしてください。

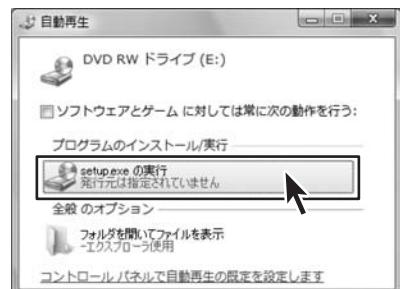


[ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合
[許可] をクリックしてください。

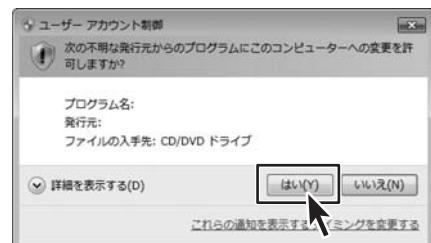


Windows 7 の場合

[自動再生] 画面が表示された場合
[setup.exe の実行] をクリックしてください。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合
「はい」ボタンをクリックしてください。



プログラムの起動方法

最新の環境で本ソフトをご利用いただくために、

IRT ホームページ(<http://irtnet.jp/>)をご確認ください。

アップデート版ではプログラム上で発生している不具合を修正したり、より使いやすいうように改良が加えられたりしています。

デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックすると本ソフトが起動します。

また画面左下のスタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」→「IRT」→「はじめての画像合成」→「はじめての画像合成」をクリックすることでも起動することができます。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「はじめての画像合成」のショートカットアイコンが作成されます。



はじめての画像合成

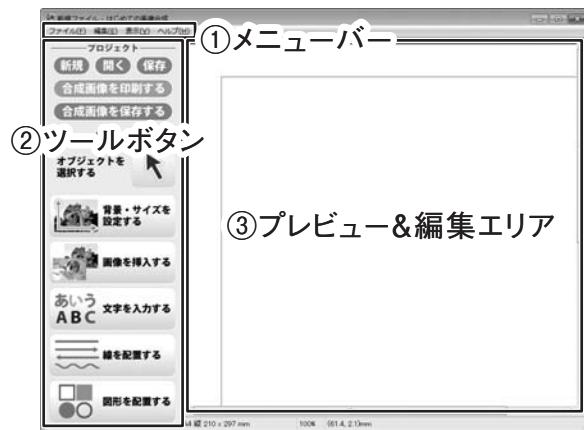
デスクトップショートカットアイコン



はじめての画像合
成

画面と各部の説明

メイン画面



「はじめての画像合成」を起動すると上ののような画面が表示されます。
(プログラムの起動方法は 6 ページを参照してください)

1 メニューバー

ファイル

新規作成

新たに合成画像を作成します。

開く

以前保存した合成画像を再編集します。開くことができる

ファイルは、本ソフトで保存した専用形式のファイルのみです。(hgf形式)

上書き保存

作成した合成画像を上書き保存します。専用のファイル形式で保存されます。

名前を付けて保存

作成した合成画像を名前を付けて保存します。

専用のファイル形式で保存します。

用紙設定

画像を配置する用紙の設定を行います。

印刷設定

印刷の設定を行います。

合成画像を保存

作成した合成画像を保存します。汎用性のある形式での

保存ですが、本ソフトで再編集ができなくなります。

ファイル形式は JPEG/BMP/PNG/GIF に対応しています。

印刷

作成した合成画像の印刷を行います。

アプリケーションの終了

本ソフトを終了します。

ファイル(F)

新規作成	Ctrl+N
開く...	Ctrl+O
上書き保存	Ctrl+S
名前を付けて保存...	
用紙設定...	
印刷設定...	
合成画像を保存...	
印刷...	Ctrl+P
アプリケーションの終了(X)	Alt+F4

画面と各部の説明

1 メニューバー

編集

元に戻す

最後に行った作業を取り消し、ひとつ前の状態に戻ります。

(複数回選択すると、その分作業が戻ります。)

やり直す

「元に戻す」で取り消した作業を、やり直します。

(複数回選択すると、その分作業が進みます。)

コピー

選択しているオブジェクトや文字などをクリップボードにコピーします。

切り取り

選択しているオブジェクトや文字などをクリップボードにコピーします。

選択されているオブジェクトなどは消去されます。

貼り付け

クリップボードにコピーされているオブジェクトなどを貼り付けます。

全て選択

全てのオブジェクトを一度に選択することができます。

フォント

文字の書体や色、大きさなどの詳細を設定します

プロパティ

選択しているオブジェクトの設定を行います。

テキストの編集

選択している文字の再編集を行います。

制御点

曲線の制御点の追加と削除を行います。

重なり順

オブジェクトの重なり順を変更します。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

クリップボード

コピーや切り取りなどを行った際のデータを、一時的に記録しておく場所です。複数のデータを記録しておくことはできませんが、パソコンの電源が消されたり、新たにクリップボードへの書き込みがない限り保存されています。

オブジェクト

画像や文字、図形を配置すると、プレビュー&編集エリアには、点線で囲まれた枠が表示されます。

この枠を「オブジェクト」と呼びます。画像の合成は、背景とオブジェクトの重ね合わせとして表現されます。

オブジェクトの重なり

オブジェクト同士が重なっていると、上下の関係が生じます。下にあるオブジェクトは、上にあるオブジェクトによって見えなくなっていたり、選択できなくなったりします。「重なり順」ではこの上下関係を変更します。

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y
コピー	Ctrl+C
切り取り	Ctrl+X
貼り付け	Ctrl+V
全て選択	Ctrl+A
フォント...	
プロパティ...	
テキストの編集...	
制御点	▶
重なり順	▶
削除	Delete

画面と各部の説明

1 メニューバー

表示

拡大

プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。

ctrl + 「+」

ctrl + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの前回転

でも、同様の動きをします。

縮小

プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。

ctrl + 「-」

ctrl + alt + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの後回転

でも、同様の動きをします。

リセット

プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。

ctrl + 0 でも、同様の動きをします。

標準

プレビュー & 編集エリアに印刷領域部分のみを表示します。

印刷レイアウト

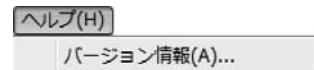
プレビュー & 編集エリアに用紙の余白を含めて表示します。



ヘルプ

バージョン情報

本ソフトのバージョン情報を表示します。



画面と各部の説明

2 ツールボタン

プロジェクト

新規

新たに合成画像を作成します。

新規

開く

以前保存した合成画像を再編集します。

開く

開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用形式のファイルのみです。(hgf形式)

保存

作成した合成画像を保存します。本ソフトの専用形式で保存され、再編集可能なデータとなります。

保存

合成画像を印刷する

作成した合成画像を印刷します。

合成画像を印刷する

合成画像を保存する

作成した合成画像を保存します。汎用性のある形式での

合成画像を保存する

保存ですが、本ソフトで再編集ができなくなります。

ファイル形式は JPEG/BMP/PNG/GIF に対応しています。

編集操作

オブジェクトを選択する

オブジェクトを選択する際には、このボタンをクリックしてから操作を行います。



背景・サイズを設定する

背景に設定する画像や、サイズを設定します。



クリックすると「背景」画面が表示されます。

画像を挿入する

背景に合成する画像の設定を行います。



文字を入力する

背景に合成する文字列を入力します。



線を配置する

背景に合成する線を配置します。



図形を配置する

背景に合成する図形を配置します。



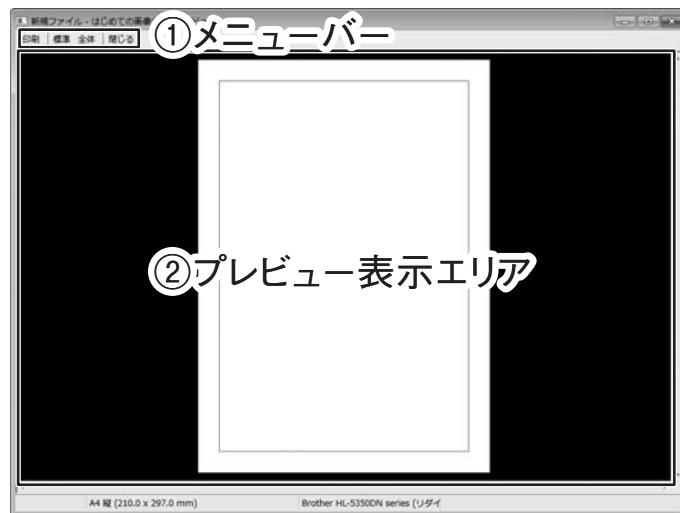
3 プレビュー & 編集エリア

画像合成時に、プレビュー（合成後のイメージ）が表示されます。

ここで直接オブジェクトを直接選択して各種設定やデザインを行います。

画面と各部の説明

印刷プレビュー画面



1 メニューバー

印刷

「印刷」ボタンをクリックすると「印刷」画面が表示されます。各種設定をして印刷します。

標準

印刷領域のみをプレビュー表示します。メイン画面の「表示」→「標準」と同様です。

全体

用紙の設定での余白部分を含めて表示します。メイン画面の「表示」→「印刷レイアウト」と同様です。

閉じる

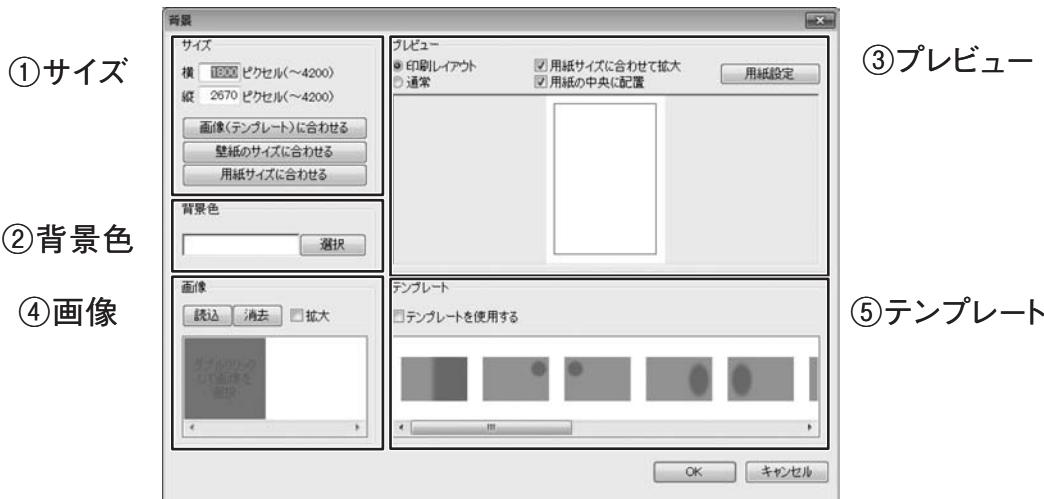
プレビュー画面を閉じて、メイン画面へ戻ります。

2 プレビュー表示エリア

印刷結果のイメージが表示されます。メイン画面とは異なり、編集作業を行うことはできません。

画面と各部の説明

背景画面



1 サイズ

縦

作成する画像の縦の大きさを決定します。単位はピクセルです。

横

作成する画像の横の大きさを決定します。単位はピクセルです。

画像(テンプレート)に合わせる

作成する画像の大きさを、背景に設定した画像、

もしくはテンプレートのサイズに合わせます。

壁紙のサイズに合わせる

作成する画像の大きさを、現在のモニターの解像度に合わせます。

用紙サイズに合わせる

作成する画像の大きさを、用紙設定で設定した用紙の大きさに合わせます。

2 背景色

背景を単色で塗りつぶします。「選択」ボタンをクリックして色を選択します。

画面と各部の説明

3 プレビュー

印刷レイアウト

プレビュー表示を用紙の余白を含めて表示するように設定します。

通常

プレビュー表示を印刷領域のみが表示されるように設定します。

用紙サイズに合わせて拡大

作成した画像が用紙サイズよりも小さい場合に、

作成した画像を用紙に合わせて拡大します。

用紙の中央に配置

設定された画像を用紙の中央に配置します。

用紙設定

作成した画像を印刷する際の用紙設定を行います。

4 画像

読み込

「読み込」ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している場所へ
画像を読み込みます。

消去

「消去」ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している場所の
画像を消去します。

拡大

配置した画像を用紙に合わせて拡大します。

画像プレビュー

配置した画像が表示されます。テンプレート使用時には、
画像の位置を決定します。

5 テンプレート

テンプレートを使用する

背景に設定する画像をテンプレートに当てはめます。

テンプレートを使うことで、背景に複数の画像を設定できます。

画面と各部の説明

画像設定画面

ファイルメニュー

ツールボタン



ファイルメニュー

編集

確定 設定した内容を確定し、画像の処理を行います。画面は閉じられ、

メイン画面に戻ります。

中止 画像の設定を取りやめ、メイン画面に戻ります。

元に戻す 直前に変更した設定を取り消し、ひとつ前に戻ります。

やり直す 「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。

編集(E)

確定
中止

元に戻す(U) Ctrl+Z
やり直す(R) Ctrl+Y

表示

拡大 プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。

ctrl +「+」

ctrl + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの前回転 でも、同様の動きをします。

縮小 プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。

ctrl +「-」

ctrl + alt + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの後回転 でも、同様の動きをします。

リセット プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。

ctrl + 0 でも、同様の動きをします。

表示(V)

拡大 Ctrl+'+'
縮小 Ctrl+'-'
リセット Ctrl+0

ヘルプ

バージョン情報 本ソフトのバージョン情報を表示します。

ヘルプ(H)

バージョン情報(A)...

画面と各部の説明

ツールボタン

確定	設定した内容を確定し、画像の処理を行います。 画面は閉じられ、メイン画面に戻ります。
中止	画像の設定を取りやめ、メイン画面に戻ります。
背景を設定	背景色を設定します。透過処理の際に確認しやすい色に変更することができます。チェック模様にすることも可能です。
拡大	プレビュー画面の表示を拡大します。
縮小	プレビュー画面の表示を縮小します。
戻る	直前に変更した設定を取り消し、ひとつ前に戻ります。
進む	「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。



範囲の設定

範囲選択 選択した範囲を描画する色を選択します。

ペン 細い線を引くためのツールです。起点を指定してドラッグし、マウスのボタンを離すことで描画を確定します。輪郭線が検出されていると、輪郭線に沿って線が描画されます。



輪郭検出 チェックを入れると、画像の輪郭を検出します。

ノイズ除去 輪郭検出の際にノイズとして判定するレベルを設定します。

感 度 輪郭検出の際の判定感度の設定を行います。

重 み 輪郭線を引くときに検出した輪郭線にどの程度従うかを設定します。

表 示 検出した輪郭線の色を設定します OFF を選択すると非表示になります。

線消去 描画した線を消去します。

ブラシ 太い線を引くためのツールです。ペンツールのように輪郭を検出する機能はありません。マウスをドラッグすると描画されます。



太 さ ブラシの太さを設定します。

パケツ 輪郭線などで囲まれた範囲を塗りつぶします。何も選択されていない状態だと全面を塗りつぶします。円の中を選択すると円形に、外側を選択すると、円の外側を塗りつぶします。



反 転 選択範囲を反転させます。

消しゴム 選択範囲を消し込みます。ブラシと同じように描画しますが、描画した部分の選択範囲が消去されます。



太 さ ブラシと同様、太さを設定できます。

解 除 選択範囲をすべて解除します。

画面と各部の説明

ツールボタン

透明化の設定

選択した色を透明化

プレビュー画面をクリックして選択した色を透明化します。

許容誤差 同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色 色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。



透明度:クロマキー

許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

ブラシで透明化

ブラシで描画した部分を透明化します。

太さ ブラシの太さを設定します。

透明度 透明度を設定します。

クロマキー 一致を選択すると指定した色に対して効果を及ぼします。
不一致の場合には、指定した色以外に効果が及びます。

キー色 効果を及ぼす色を選択します。プレビュー画面を
クリックすると選択することができます。

許容誤差 同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色 色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。



透明度:ブラシ

太さ	細	□	太
透明度	低	□	高
クロマキー	OFF	▼	
キー色			
許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

選択した範囲を透明化

選択されている範囲を透明化します。

実行 設定した内容で透明化を実行します。

範囲自動解除 チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。

透明度 透明度を設定します。

クロマキー、キー色、許容誤差、中間色

ブラシで透明化、と同様です。



透明度:選択範囲

実行	<input checked="" type="checkbox"/> 範囲自動解除		
透明度	低	□	高
クロマキー	OFF	▼	
キー色			
許容誤差	小	□	大
中間色	狭	□	広

ブラシで指定した範囲を変更

ブラシで選択した部分を選択した色相に変化させます。

太さ ブラシの太さを設定します。

色相 色相を選択します。プレビュー画面を左クリックすると
選択することができます。



色相:ブラシ

太さ	細	□	太
色相			

選択した範囲を変更

選択範囲を選択した色相に変化させます。

実行 設定した内容で色相の変更を実行します。

範囲自動解除 チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。

色相 色相を選択します。プレビュー画面を左クリックすると
選択することができます。



色相:選択範囲

実行	<input checked="" type="checkbox"/> 範囲自動解除		
色相			

選択した範囲のゴミを取り除く

選択範囲の内側を外側の色で塗り、ゴミを目立たなくします。

色の境界線上にゴミがあると、綺麗に消えない場合があります。

実行 設定した内容でゴミの除去を実行します。

参照範囲 塗りつぶしに使う色の参照範囲の設定をします。

処理方法 処理方法を2種類から選べます。



ゴミ取り

実行	<input checked="" type="checkbox"/> 範囲自動解除		
参照範囲	狭	□	広
処理方法	Type01	▼	

画像を合成してみる

これからは右のような合成写真を、順を追って作成していきます。背景となる空と雲の写真に女の子と風景写真を合成し、文字と図形を配置します。



1 背景の画像を設定します

「背景・サイズを設定する」ボタンをクリックして、背景画面を表示します。



背景画面が表示されたら設定を行います。

画像プレビューをダブルクリックして、背景となる画像を読み込みます。



画像を合成してみる

「開く」画面が表示されますので、画像が保存されている場所を指定し、ファイルを選択します。

「開く」ボタンをクリックすると、画像挿入画面が表示されます。



画像挿入画面が表示されたら、画像の切り取りを行います。

四隅の●をクリックし、ボタンを押したままの状態でマウスを移動します。任意の大きさになったらマウスのボタンを離すと●の位置が確定します。この操作で選択した部分のみを挿入することが可能です。

切り取る必要がない場合はそのまま「OK」ボタンをクリックします。



「用紙設定」ボタンをクリックして、用紙の設定を行います。

サイズは印刷に使う用紙を選択します。

印刷の向きを設定します。

余白の設定をします。お使いのプリンターによっては、ここで設定した数値より、印刷余白が大きくなる場合もございます。

設定が完了したら、「OK」ボタンをクリックします。



画像を合成してみる

背景画面にもどったら、サイズとプレビューを設定します。

サイズは「画像(テンプレート)に合わせる」を、プレビューは「通常」を選択します。背景色と、テンプレートは変更しません。

※ここまで設定はあくまでも参考例です。

テンプレートを使って2枚の画像を背景として設定したり
画像のサイズを任意の大きさや、印刷用紙に合わせることも可能です。

全ての設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。



2 合成する画像を挿入し、透明化の処理を行います。

背景の設定を終了すると、右のような画面になります。

「画像を挿入する」ボタンをクリックして、合成する画像を読み込みます。

背景の設定の際と同様に「開く」画面が表示されるので、画像を選択してください。

画像挿入画面も同様に設定を行います。



画像の挿入が完了すると、右のような表示になります。

女の子の周りに白い背景があるので、これを透明に処理します。

挿入した画像をダブルクリックして、画像設定画面を表示します。



画像を合成してみる

画像設定画面が表示されたら、背景を透明化します。
「ペン」ボタンをクリックし、画面左下の「範囲選択 ペン」の各項目を設定します。

輪郭検出にチェックを入れて、表示を「OFF」以外に設定します。
お使いになる画像によって、視認しやすい色が変わるので、
お好みの色を選んでクリックしてください。

「ノイズ除去」、「感度」のスライダーを移動させると、プレビューに輪郭線が表示されます。表示された輪郭が右の写真のように、背景ときれいな境界線になるように調整します。背景と色が似ている場合には、輪郭が検出できない場合があります。

右の写真でも、シャツと背景が同じ白なので検出できていません。
この状態でも作業は可能なので完全な輪郭線の検出が出来なくても問題はありません。

検出された輪郭線に沿って、ペンツールで輪郭線を描画します。
マウスの左ボタンをクリックして起点を決定し、ボタンを押したままの状態で、検出された輪郭線に沿って移動させます。ある程度の長さの直線が表示されたら、マウスのボタンを離します。自動的に検出された輪郭に沿って輪郭線が描画されます。検出された輪郭と、描画された輪郭線との差があまりに大きい場合には、「重み」のスライダーを「大」の方向へ調節します。

女の子の輪郭を全て描画します。輪郭が検出できないために
ペンツールでの描画がうまくできない場合には、ブラシツールなどで輪郭を描画します。



画像を合成してみる

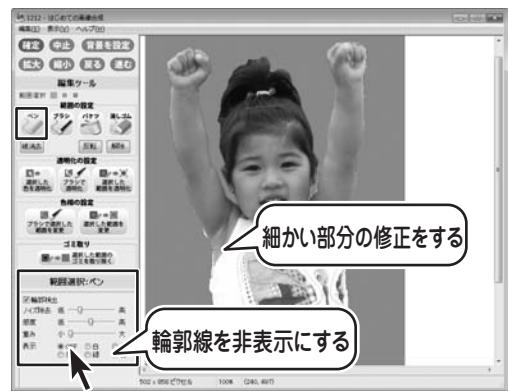
輪郭線の描画が完了したら、バケツツールで透明化したいところを塗りつぶします。背景部分をクリックすると描画した輪郭線の外側が全て塗りつぶされます。

※描画した輪郭線が閉曲線(起点と終点が繋がっている状態)になっていないと、画面のすべてが塗りつぶされてしまいます。
その場合には「戻る」ボタンで塗りつぶす前に戻って、輪郭線がきちんと描画されているか確認し、修正してください。

右の写真のように背景のみが塗りつぶされます。



ペンツールに戻して、輪郭線の表示を「OFF」にします。
輪郭線で隠れていた部分が表示されます。右の写真のように、輪郭の一部にまだ背景部分が残っている場合には、ブラシツールで修正します。消しゴムツールを使うと、ブラシツールなどで描画した選択範囲を消すことができます。



写真のように背景と女の子の境界がきれいになるように修正します。



画像を合成してみる

選択範囲で背景の選択が完了したら、「選択した範囲を透明化」ボタンをクリックし、画面左下で各項目を設定します。「透明度」は選択した部分の透明度を設定します。「高」にすると完全な透明になります。このスライダーを調整することで、半透明の写真をつくることも可能です。

透明度の設定が終わったら「実行」ボタンをクリックして、透明化を行います。右の写真のように背景がすべて透明になります。

透明化の処理が完了したら、「確定」ボタンをクリックして、処理を確定します。



透明化の処理が完了し、メイン画面が表示されると、女の子の写真の背景が透明になっており、背景の空の写真が透けるようになりました。

「オブジェクトを選択する」ボタンをクリックし、挿入した画像を選択します。画像の四隅の●をドラッグすると大きさを変更することができます。点線の枠の中をドラッグすると、位置を移動することができます。右下の緑色の丸いポインタは、オブジェクトの角度を変更できます。



位置や大きさ、角度を変更してお好みのデザインにします。



画像を合成してみる

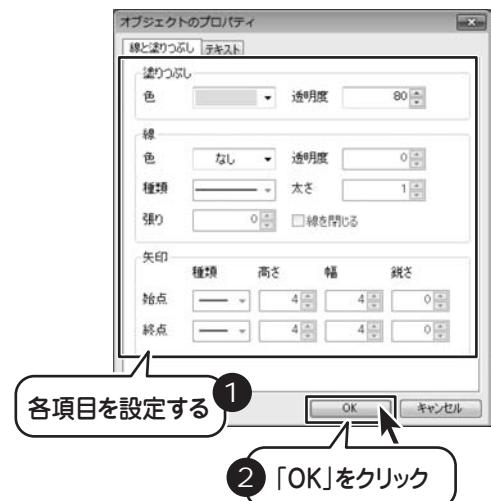
3 図形と文字を配置します

メイン画面で「図形を配置する」ボタンをクリックし、プレビュー&編集画面でマウスをドラッグすることで図形を配置できます。図形は四角形か円を選択できます。



四角の描画が完了したら、編集メニューから「プロパティ」を選択します。プロパティ画面ではオブジェクトの色や透明度を設定することができます。

「塗りつぶし」の「色」と、「透明度」を設定し、「OK」ボタンをクリックします。



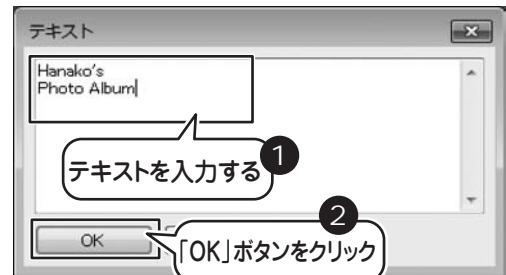
右の写真のように、四角の色が変更され、半透明になりました。



画像を合成してみる

図形の中に文字を配置します。図形を選択した状態で、編集メニューの「テキスト編集」を選択すると、右のようなテキスト画面が表示されます。

文字列を入力したら「OK」ボタンをクリックします。



オブジェクトが選択されている状態で、編集メニューの「フォント」を選択すると、フォント画面が表示されます。

ここで文字の書体や大きさ、スタイルを設定します。
フォントはお使いのパソコンにインストールされているものが選択肢として表示されます。
設定が完了したら「OK」ボタンをクリックします。



編集メニューから、「プロパティ」を選択し、テキストタブを開きます。
ここでは、文字の色と透明度を設定します。
文字に縁取りをつけることも可能です。

縦書きにも対応しているので、「配置と向き」で設定を行います。

設定が完了したら「OK」ボタンをクリックします。



文字の設定が完了すると、右のような画像ができあがりました。



画像を合成してみる

最後に左側に写真を挿入します。

「画像を挿入する」ボタンをクリックし、挿入する画像を選択します。



画像が挿入されたら、オブジェクトが選択されている状態にして、編集メニューの「プロパティ」を選択します。「透明化効果」が表示されますので、適応したい効果を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

※表示は正方形ですが、長方形の画像に適応すると、
画像の縦横比に合わせて効果が適応されます。



これですべての作業が終了しました。

作成した合成画像を保存しましょう。

「保存」ボタンをクリックすると再度透明化などの再編集が可能な、本ソフト専用のファイル形式(hgf)で保存します。

「合成画像を保存する」ボタンをクリックすると、再編集が不可能となりますが、汎用性のある、JPEG/BMP/PNG/GIFの形式で保存することができます。



画像を印刷する

合成画像を印刷します。「合成画像を印刷する」ボタンをクリックすると
プレビュー画面が表示されます。



プレビュー画面で印刷イメージを確認します。用紙に対して画像が
小さかったり、位置がずれていったりした場合には、プレビュー画面を閉じて
背景画面の各項目を確認して下さい。

「印刷」ボタンをクリックすると、プリンター設定画面が表示されて、
印刷を開始します。



※プレビュー画面で用紙と合成画像との位置や大きさが合っていない
場合には、背景画面で設定を確認して下さい。

プレビューを「印刷レイアウト」にします。
用紙設定で印刷に使う用紙サイズと用紙の向きを設定します。
「用紙サイズに合わせて拡大」や「用紙の中央に配置」などに
チェックを入れて設定を変更してください。



その他の機能

配置したオブジェクトの回転

回転したいオブジェクトを選択します。
選択されると点線で囲まれ、右下にオブジェクトの回転アイコンが表示されます。



オブジェクト回転アイコンにマウスを合わせ、マウスの左ボタンを押したままマウスを移動すると、マウスの動きに合わせてオブジェクトが回転します。

写真のように元の状態と、回転後の状態が表示されますので、希望の角度に回転させたら、マウスのボタンを離します。

回転の基準はオブジェクトの中心となっています。
複数のオブジェクトを選択して、同時に回転させることも可能です。
この際には、複数のオブジェクトの中心点が回転の基準点になります。



オブジェクトが回転し、作業が確定します。



その他の機能

背景にテンプレートを使う

背景画面で、背景にテンプレートを設定します。

使用したいテンプレートを選択して、画像プレビューで配置する画像を選択します。緑色の部分には1枚目の画像が、ピンクの部分には2枚目以降の画像が配置されます。



画像プレビューをダブルクリックし、1枚目の画像を選択します。
画像の選択が完了すると、右の写真のようになります。



同様に2枚目の画像も選択します。2枚目の選択が完了すると、テンプレートが反映された状態が画面で確認できます。



設定が完了したら「OK」ボタンをクリックし、メイン画面を表示します。
プレビュー&編集画面に、テンプレートを使用した背景が表示されます。



その他の機能

色相を変化させる

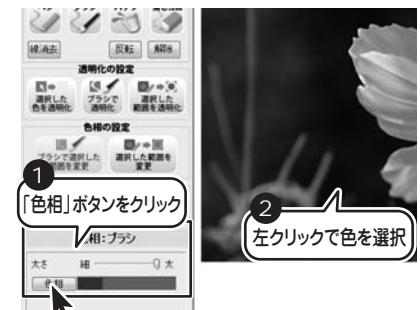
画像の色相を変化させることができます。

ブラシで色相を変化させる場合には、「ブラシで選択した範囲を変更」ボタンをクリックします。ブラシで塗った部分の色相が変化しますのでブラシの太さを設定します。



「色相」ボタンをクリックします。プレビュー画面にカーソル移動するとカーソルの位置の色が「色相」ボタンの右のウィンドウに表示されます。左がカーソル位置の色で、右は現在選択している色です。

変化させたい色を選んでクリックします



色相を決定すると、カーソルがブラシツールのカーソルに変化します。色相を変更させたい部分をブラシツールと同様に塗ります。ブラシで塗った部分が選択した色相に変化します。



選択範囲の色相を変化させる場合には、予め選択範囲を作成しておく必要があります。「選択した範囲を変更」ボタンをクリックします。

「色相」ボタンを押して、色を選択し、「実行」ボタンを押すと選択範囲の色相が選択した色相に変化します。



Q&A

【インストール・起動について】

Q: インストールができない

A: 以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク) の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windows を最新の状態にアップデートしてあるか。
- 外付けの機器 (ハードディスクや USB メモリ等) にソフトをインストールしている場合
 それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

Q: 管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようと
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK] をクリックしてください。」(Vista)(7)

「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。

インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)
と表示されてインストールができません

A: 本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

【操作について】

Q: オブジェクトの位置を固定させる事はできますか？

A: オブジェクトを固定させることはできません。

Q: 回転の軸となる基準はどこになるの？複数のオブジェクトで回転する場合は？

A: オブジェクトの中心が軸となって回転します。複数のオブジェクトをまとめて回転させるには、
複数のオブジェクト全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q: 数字や文字が入力できない　入力しているのに登録されない

A: 次の内容をご確認ください。

- ・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
- ・キーボードの設定 (NumLock キーのオン／オフ等)
- ・入力した文字が確定された状態であるか（文字を入力したら、ENTER キーを押して確定してください）

Q: 文字の形を斜体にしたり、文字の上に取り消し線をつけることはできるの？

A: テキストオブジェクトプロパティ画面内にて設定することができます。

スタイル　：標準・斜体・太字・太字 斜体

文字飾り　：取り消し線・下線

Q: 色相とはなんですか？　画像はどのように変化するの？

A: 色相=色合いと考えて頂いて大丈夫です。例を挙げると、緑色から茶色へ色相を変化することで、木の若葉を
枯葉のような色に変化せることができます。無彩色である白や黒は変えることができません。
単色で塗りつぶすわけではないので、画像の陰影には、ほとんど影響を及ぼしません。

Q&A

【印刷について】

Q: インストールができない

A: プリンターの説明書を元に次の内容をご確認下さい。

- ・プリンターとの接続
- ・プリンターに必要なドライバーソフトの設定内容
- ・インクやトナーの残量
- ・印刷時にエラーが出ていないか

プリンター自体の動作や、必要なプリンター用プログラムにつきましては、
メーカー様などにお問い合わせください。

【データについて(保存・開くなど)】

Q: 対応している画像形式は何ですか?

A: 画像データの読み込みは JPEG / BMP / PNG 形式に対応しています。

画像データの保存は JPEG / BMP / PNG / GIF 形式に対応しています。

Q: 画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A: 画像データが破損してしまっているか、対応していない形式である可能性があります。

Q: 画像をどこに保存したか分からなくなってしまったので、検索したい

A: 本ソフトには検索機能はありません。Windows の検索機能などで検索を行ってください。

Q: CD に保存してある画像を編集して再度 CD に保存することはできますか?

A: 本ソフトは CD に保存する機能を備えておりません。

【その他】

Q: 複数のユーザーで使用できますか?

A: 本ソフトは、『1 ソフト・1 PC』でご利用いただくソフトです。1 つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q: 他のパソコンとの共有はできますか?

A: 本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q: 入力した文字が文字化けしてしまう

A: ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q&A

【その他】

Q: 画面の一部が切れた状態で表示される

A: 画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XP の場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024x768 以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vista の場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を 1024x768 以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows 7 の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を 1024x768 以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

WindowsOS やパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねます。

MEMO

ユーザーサポート

本ソフトに関するご質問、ご不明な点などがございましたら、パソコンの状況などを具体例を参考にできるだけ詳しく書いていただき、メール、電話 FAX などでユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル

例「はじめての画像合成」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。

○状況をお使いになられているパソコンの環境

- ・OS 及びバージョン情報

例 Windows 7

Windows Update での最終更新日 xx 年 xx 月 xx 日

- ・ブラウザのバージョン

例 Internet Explorer 8

- ・パソコンの仕様

例 Sony Vaio xxxx-xxxx-xx

Pentium IV 3GHz HDD 500GB Memory 2GB

- ・プリンターなどの周辺機器の詳細

例 EPSON xxxx(型番)を USB ケーブルで直接接続している

インクジェットプリンターでデバイスドライバーは最新版に更新済み

○お問い合わせ内容

例 ~という操作を行ったら、~というメッセージが表示され、ソフトが終了してしまった。

xxx という部分の操作について詳細を教えてほしい など

○お名前

○ご連絡先 など

■ご注意

お客様より頂いたお問い合わせに変身できない状況が多発しております。FAX 及びメールでのお問い合わせの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りいただきますよう、宜しくお願ひいたします。また、お問い合わせ頂く前に、プリンターなどの設定を、今一度ご確認ください。時間帯によっては、混雑などにより一時的に電話が繋がりにくい場合がございます。その際はお手数ですが、時間をおいてお掛け直しください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL <http://irtnet.jp/>

受付時間 平日 AM10:00～PM5:30 土、日、祭日を除く